

第 7 2 回

2022年度 会務報告書

(自 2022年 4 月 1 日)
(至 2023年 3 月 31 日)

2023年度 収支予算案



垂水ゴルフ倶楽部

2022年度 会務報告

(自 2022年 4月1日)
(至 2023年 3月31日)

2022年度は新型コロナウイルス感染症の各種制限が緩和され、経済活動もコロナ禍前に順次戻りつつありましたが、長期化するロシアのウクライナ侵攻に伴うエネルギー価格の高騰、原材料費高騰の影響で企業業績、個人消費を圧迫する等、先行きについては不透明な状況にあります。

このような国内情勢下ではありますが、関西ゴルフ連盟傘下ゴルフ場の昨年1月から12月迄の来場者数は1,182万人と前年より約17万人微増し、コロナ禍以前の水準までに回復しました。

当倶楽部の来場者数は年度で見ますと会員19,027人、ゲスト11,215人 合計30,242人となり、挑戦目標に掲げていました31,000人には届きませんでしたが、計画の30,000人はなんとかクリアすることが出来ました。

年の前半までは好調な来場者数で推移していましたが、年を跨いだ頃から寒波等の悪天候に見舞われたこともあり、最終的には前年度とほぼ同等の来場者数となりました。

懸念材料としましては、会員の来場者数が昨年度に比し、約3%減っており来場回数が多かった団塊の世代の来場数低下の影響が徐々に出てきていますが、一方でゲストを対象としたダイレクトメール等、諸対策の効果でゲスト来場者数は増加に繋がり、会員の来場減少をゲストの来場者増でカバーした形となりました。

収入面では、堅調な来場者収入に加えコロナ禍以降低調であった法人会員の名義書換が好調に推移し増収となり、収入合計は約457百万円となり、計画より約10百万円増加しました。

一方、支出面では、キャディの処遇改善等による人件費の増加、電気・ガス代の高騰がありましたが、今年度に予定していた大型改造工事が、4番ホールバンカーの改修工事しか実施出来ず、一部をコースの維持費に充当しました。その結果支出合計で445百万円となりましたので不良資産等の処分を実施し、最終損益として5百万円の黒字を計上することとしました。

今年度はキャディの労働条件の改善を行い、また年度末にカートの更新に合わせプレー時の安全性、利便性を目的にカートナビも導入したことに伴い2023年4月からキャディフィ並びにカートフィを見直させて頂きました。一昨年議論した「垂水ゴルフ倶楽部の将来の方向性」を堅持しコース整備の充実を図りながら会員同士の親睦と家庭的な雰囲気を持った倶楽部運営を進めて参ります。特にコースの整備には本年実施できなかった改造工事を行い名物ホールといわれるように工夫をして参ります。一方で、昨今の急激な諸物価高騰の中、倶楽部としましても最大限の努力を行いますが、皆様にも種々ご協力を賜りますようお願い致します。

当倶楽部が会員の皆様に身近で存分にお楽しみ頂ける倶楽部であり続けるよう役員、従業員一同、より一層の努力をする所存ですので、今後とも会員各位の益々のご支援ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

以 上

1. 会員の異動に関する事項

(1) 会員の異動は次のとおりです。

(単位：人)

会 員 種 別	本年度初	増			減			本年度末
		(注5)	入会	転入	退会	除名者	転出	
法 人 会 員	323		2	30	9		30	316
正 会 員	1,128 (110)	2	8		49 (8)			1,089 (102)
正 会 員 O B	8 (2)				3 (1)			5 (1)
週 日 会 員	34 (5)				2			32 (5)
週日会員OB	0 (0)							0 (0)
平 日 会 員	235 (29)	3	6		16 (4)	3 (2)		225 (23)
平日会員OB	0 (0)							0 (0)
法人OB会員	25		2		2			25
レディース会員	73 (73)		3 (3)		1 (1)			75 (75)
個人会員合計	1,503 (219)	5	19 (3)		73 (14)	3 (2)		1,451 (206)
特 別 会 員	2							2
会 員 合 計	1,828	5	21	30	82	3	30	1,769
法人会員ファミリー	4							4
正会員ファミリー	40	1			6			35
週日会員ファミリー	1							1
平日会員ファミリー	25	2	2		2			27
法人OB会員ファミリー	0							0
レディース会員ファミリー	4	2			2			4
会員ファミリー合計	74	5	2	0	10	0	0	71
総 合 計	1,902	10	23	30	92	3	30	1,840

- (注) 1. 会員（除、会員ファミリー）の平均年齢は65.9才です。
 2. 各会員欄の（）内数字は婦人会員数を示し内数です。
 3. 法人会員の転入・転出は、名義変更者数を表わします。
 4. 個人会員の転入・転出は、編入（会員種別の変更数）を表わします。
 5. 2022年3月末（2021年度末）入会・編入手続き未了で、2022年度に入り手続き完了者数を表わします。

(2) 法人会員の退会6社9名は次のとおりです。

三菱重工業(株)	23名中2名退会
神戸シャーリング(株)	2名中1名退会
野村證券(株)	1名中1名退会
(株)みなと銀行	7名中1名退会
旭汽船(株)	2名中2名退会
三菱重工パワー検査(株)	2名中2名退会

(3) 個人会員の(含む、会員OB)の退会73名は次の方々です。

(順不同、敬称略)

①物故会員 14名

高木彰彦	梅田明治	瀬川進	繁治華雄
外海鐵平	河野賢三	京川誠治	川田幸子
浦岡宏行	宇津原由一	大貫晃	飯山幸子

(以上正会員)

津嶋一榮 藤田直生

(以上平日会員)

ご生前のご支援に感謝を申し上げ、謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。

②老齢その他による退会会員 59名

加登衛	蔭山尚正	閑野篤信	前伊瀧藤木	原福川本村岡	二博哲暢祐勝	郎保司也宏士成強泉子
森田橋一	宋崎黒大加須松村山青	石嶋川辻井山多小香	塚田上堂本次林野	篤裕雅洋	信之景志寛功嗣太郎子	前伊瀧藤木
大米田附戸	田附戸	坂兄小清田	中	山勝彦	井上直行	材木龍一
佐藤正美	藤村二郎尚子	野道瀬川隆義	宰太郎勝	米田利勝	田一正	紀子

(以上正会員)

(以上週日会員)

笹山勝彦 井上直行

材木龍一 佐藤正美 野道瀬川隆義 宰太郎勝 米田利勝 田一正 紀子

(以上平日会員)

西村正 春江哲夫

(以上法人OB会員)

伊福一美

(以上レディース会員)

(4) その他除名会員 3名(平日会員:3名)

2. 会議に関する事項

(1) 通常総会

2022年6月17日神戸市垂水区潮見が丘2-2-1当倶楽部に於きまして、第71回通常総会を開催し、次の通り決議されました。

第1号議案 2021年度（2021年4月1日～2022年3月31日）会務報告、貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書並びに損失処理案承認の件
原案通り承認可決されました。

第2号議案 2022年度収入支出予算案認定の件
原案通り認定されました。

第3号議案 評議員一部任期満了並びに辞任に伴う選任の件
河本 雄二郎、増岡 義教、小川 卓治、岡 立男、
上門 一裕、関 達郎、中澤 文哉、柏木 敬子、
高橋 繁正、松岡 則重、檜原 秀一、佐野 陽一、
吉舌 徹、押部 憲正、小田井 淑子、
以上15氏が再選重任されました。中村 啓氏が退任され、新たに河内 信哉、中村 圭江両氏が選任されました。

(2) 理事会、評議員会

期間中に理事会9回、評議員会3回開催致しました。
主な決議事項は次のとおりです。

①2022年6月17日付けで浦谷理事長が再選重任されました。

②法人会員として4名、正会員として13名、平日会員として6名、法人OB会員として4名、レディース会員として6名及び会員ファミリーとして3名の新たな入会を承認しました。

なお、上記会員の内、13名（法人会員2名、正会員5名、法人OB会員2名、レディース会員3名、会員ファミリー1名）については、入会手続きが未完了の為、2022年度入会者に反映されておりません。

③乗用カートについて、2013年11月から9年が経過し経年劣化による故障、部品交換が頻繁に発生している状況につき、40台についてはリチウム電池搭載のカートに更新（残り10台については継続使用し2024年9月更新予定）する事とし、併せて来場者のサービス向上・遅延プレー防止・安全対策を目的にカートナビゲーションシステムを全台（50台）導入する事が取り決められました。

④WEB予約の活用推進のため、WEB予約によりゲスト（同伴1名以上）を紹介頂いた会員（会員ファミリー含む）に対して、当日の会員プレーフィを500円割引く『WEB予約ゲスト紹介謝礼制度』を設ける事を取り決めました。

⑤2023年4月1日より、キャディフィ・カートフィを下記の通り改定する事を取り決めました。

単位 円	改定後		改訂前		備 考
	キャディ付	セルフ	キャディ付	セルフ	
①グリーンフィ	3,450		3,450		1. キャディフィ 1,000円 カート フィ500円値上 げ。 2. キャディ付の場 合のカートフィ はセルフに比べ 1,500円安く設 定。
②ゴルフ利用税	700		700		
③ロッカーフィ	300		300		
④キャディフィ	6,300	3,000	4,800	2,500	
⑤ゴルフ振興基金	50		50		
⑥消費税	1,000	670	850	620	
計	11,800	8,170	10,150	7,620	

⑥プレミアム会員（2019年4月より開始）について特典内容の一部を見直し（追加）をする事が取り決められました。

◆プレミアム会員の特典：

- i. プレミアム会員専用の固定ロッカー提供
- ii. キャディ付プレー1組分の無料券を進呈 ※2023年4月より適用
- iii. 4か月先予約が可能
- iv. ゴルフキャディバック預かり無料
- v. キャディ付プレーを出来るだけ配慮（キャディ不足時は対応できません）
- vi. ゲスト同伴のプレー1,000円割引（他割引券との併用は不可）
- vii. プレミアム会員懇親競技会の参加資格（会費は無料。プレーフィは有料）（新規追加）
- viii. 練習場ボール回数券（12回分）の進呈（新規追加） ※2023年4月より適用
- ix. プレミアム専用の特別仕様スコアカードホルダーのご利用（新規追加）

◆入会金：不要

◆年会費（税抜き）：18万円（通常の年会費7.8万円込み）

◆入会資格：法人会員、正会員、法人OB会員、レディース会員

- ⑦エントリー枠の拡大、冬季の日没対策の一環として、平日のスタート時間を30分繰り上げる事が取り決められました。

▶平日のプレースタート時間

(現行) 8:30 → (変更) 8:00

▶フロント受付時間

(現行) 7:30 → (変更) 7:00

※今後は全てを土日祝と同様の時間に統一。

- ⑧今年度の大型改修工事計画の中で、先行し当倶楽部の名物バンカーとすべく #4グリーン手前バンカーを『ソッドウォールバンカー』に改修する事が取り決められました。(2023年3月末工事完了)

ソッドウォールバンカーとは：

風雨による浸食から保護する手法の1つで、バンカーの壁面(ウォール)の部分に芝土(ソッド)を積み重ねて造られたタイプのバンカー。

- ⑨当倶楽部の運営基盤強化の一環として、世間からの認知度の向上、会員同士の連携を深める事を目的に、会員を中心とした広報委員会を設置する事が取り決められました。

〈垂水ゴルフ倶楽部の広報活動の基本〉

- i. 歴史と伝統あるメンバー主体のコースとして、品格品位を保つ活動とする。
(ゲスト主体のゴルフ場との差別化)
- ii. 倶楽部内外に対して、親しみのある倶楽部を目指して活動する。
- iii. 主に、地域とのつながりを重視し広くクラブを認知させること、会員同士の親睦を重視し会員の倶楽部への愛着と理解の向上を図ることを目指し活動する。
- iv. 倶楽部の他委員会活動や事務局活動とも連携し広報活動する。
- v. 広報内容・広報手段などあらゆることに対して時代に即した新しい視点も重視して活動する。
- vi. コンプライアンスを徹底した活動とする。

3. ハウスに関する事項

(1) ハウス部門：

老朽化対策として以下の主な設備・備品の更新を実施しました。

◆クラブハウス関係

- ・リネン室洗濯機・乾燥機（各2台）
- ・クラブハウス受電設備引込ケーブル更新

◆レストラン関係

- ・厨房空調機2台
- ・#15 コース売店の女子トイレ壁クロス・床タイル更新作業

(2) レストラン部門：

来場者の皆様が食事をお楽しみ頂けるよう、『月替わりメニュー』や『差し込みメニュー』について趣向を凝らし、又、美味しいと言って頂けるようなメニュー作りを心掛けました。昨年よりご提供を開始し、ご好評を頂いておりました『おうち薬膳』の第一人者薬膳料理研究家（管理栄養士）槇玲先生プロデュースの薬膳（健康食材を使用した）メニューについて、スムーズにご提供できるよう改善し、2022年度も引き続き提供致しました。又、期間限定メニュー等にも趣向を凝らし新たな定番メニューとして提供も行い、これもご好評を頂いております。

今後も会員皆様のご意見をお聞きしながら一層のサービス向上とメニューの充実に努めてまいります。

4. 来場者に関する事項

2022年度中の来場者は次のとおりです。

(単位：人)

年 月	会 員				ゲ ス ト				合計
	内 訳			計	内 訳			計	
	平日	土	日・祝		平日	土	日・祝		
2022年									
4 月	846	396	349	1,591	629	214	30	873	2,464
5 月	690	262	870	1,822	498	157	206	861	2,683
6 月	917	319	436	1,672	920	185	27	1,132	2,804
7 月	696	260	656	1,612	545	296	68	909	2,521
8 月	697	205	525	1,427	573	164	52	789	2,216
9 月	898	391	505	1,794	684	119	30	833	2,627
10月	755	298	597	1,650	715	313	62	1,090	2,740
11月	773	264	422	1,459	673	263	164	1,100	2,559
12月	908	248	433	1,589	875	197	63	1,135	2,724
2023年									
1 月	720	184	525	1,429	450	178	96	724	2,153
2 月	584	194	591	1,369	519	123	80	722	2,091
3 月	875	223	515	1,613	746	219	82	1,047	2,660
合 計	9,359	3,244	6,424	19,027	7,827	2,428	960	11,215	30,242
2021年度実績	9,188	3,244	7,081	19,513	7,886	2,155	849	10,890	30,403
構成比	31%	10.7%	21.2%	62.9%	25.9%	8%	3.2%	37.1%	100%
2021年度実績	30.2%	10.7%	23.3%	64.2%	25.9%	7.1%	2.8%	35.8%	100%
一日平均	48	65	99	61	40	49	15	36	97
2021年度実績	48	65	107	64	41	43	13	35	99

開場日数：312日 [平日：197日 (内臨時営業日：11日) 土曜：50日 日・祝：65日]

定休日：49日

休 場：4日

- ・ 9/19 (月・祝) 台風14号の影響によるクローズ (1日)
- ・ 1/26 (木)、27 (金) 降雪の影響によるクローズ (2日)
- ・ 2/10 (金) 降雨の影響によるクローズ (1日)

5. コースに関する事項

(1) 全般：

2022年度のコース管理の目標として、お客様目線でのコース整備に取り組み、会員の皆様は元よりゲストの皆様がリピーターとしてお越し頂けるように次の6項目も織り込みながらコース管理に取り組んでまいりました。

- ① 4番グリーン手前のバンカーの改修（垂水GC初のソッドウォールバンカーへの改修）
- ② バンカーの均等を目的に砂の補充。
- ③ 景観保持のための松の剪定。
- ④ 7番グリーン奥に四季折々の樹木植樹。（サルスベリ、サザンカ、サンシュウ）
- ⑤ 景観並びに風通しを目的に18番のカイズカ剪定。
- ⑥ 雑草除去（ギョウギ芝：薬剤散布 7回/年含む）によるコース美化。

(2) グリーン、ティイングエリア、ゼネラルエリア対策：

各箇所の良好維持を図り、関西ゴルフ連盟（KGU）主催の関西シニアゴルフ選手権予選（6月）、関西スーパーシニアゴルフ選手権（10月）、兵庫県ゴルフ連盟（HGU）主催のU-15クラブチームゴルフフェスタ（11月）を受け入れ、良いコース状態作りに取り組みました。また、キャプテンズカップ、理事長杯、スクラッチトーナメント、クラブチャンピオンシップの倶楽部4大競技並びに開場記念日杯等の倶楽部主要競技においても、良い状態のグリーン並びにコース提供を実施しました。

(3) ボール飛出し対策：

近隣へのボール飛出し防止対策として、10番ティの改修、防球ネットの整備等により対応してきました。

今後も、設備の定期点検を実施すると共に、ボールの飛び出し防止に最善を尽くすことといたします。

(4) 2022年度主な実施工事

- ① 3番、13番カート道の松等による根上り部分の補修。
- ② 8番下りカート道の路面（滑り止め）補修。
- ③ 9番、11番、13番の陥没箇所補修。
- ④ 17番フロントティ前方の雑木剪定。
- ⑤ バンカーへの砂補充。
- ⑥ ギョウギ芝（雑草）の発育抑制剤散布。
- ⑧ ゼネラルエリアへの目砂散布。
- ⑨ コース内、松喰い虫対策実施。（薬剤の樹幹注入及び地上散布）

6. 競技に関する事項

(1) 2022年度に行われました倶楽部競技及び優勝者は次のとおりです。(敬称略)

【2022年度各クラブチャンピオン】

クラブチャンピオンシップ競技日 決勝：10月23日

・クラブチャンピオン	藤原 香織
・セニアチャンピオン	荻原 徹
・グランドセニアチャンピオン	久富 央治
・スーパーセニアチャンピオン	井上 晴雄
・レディースチャンピオン	北東 千枝

年月日	競 技 名	優 勝 者	年月日	競 技 名	優 勝 者
2022年			2022年		
4.7	木 曜 杯	廣岡 邦夫	8.4	木 曜 杯	渡邊 直
4.14	レディース競技会	中平 由香子	8.7	日 曜 杯	山本 高志
4.17	キャプテンズカップ	中川 幸一	8.11	葉 月 杯	A 丸尾 浩吉 B 小倉 修弘
4.17	月 例 会	A 稲葉 一馬	8.14	月 例 会	A 檜原 秀一
4.24	月 例 会	B 和田 伸樹	8.21	月 例 会	B 後藤 清
4.29	昭 和 杯	塚本 晴之	8.28	垂 水 カ ッ プ	瀬戸 哲郎
5.1	スクラッチトーナメント	稲葉 一馬	9.1		森本 克幸
5.3	憲 法 記 念 日 杯	浮田 敬一	9.2	開 場 記 念 日 杯	今井 眞
5.4	ダブルス競技会	脇本 太郎 片上 佐和子	9.3		白川 利彦
5.8	神 戸 新 聞 杯	宮本 道吉	9.4	日 曜 杯	長野 安祥
5.15	月 例 会	A 外池 詳和	9.9		大島 亨
5.18	水 曜 杯	廣岡 邦夫	9.10	開 場 記 念 日 杯	高山 宗馬
5.22	月 例 会	B 森本 秀人	9.11		浅田 修宏
5.29	日 曜 杯	糸山 勝啓	6日間	開 場 記 念 日 杯 (ダブルペリア)	中村 芳信
6.2	木 曜 杯	塚本 元	9.14	水 曜 杯	西永 稔
6.19	理 事 長 杯	佐藤 友弘	9.18	月 例 会	A 山本 高志
6.19	月 例 会	B 高山 宗馬	9.19	敬 老 の 日 杯 (満70才以上)	中 止
6.26	月 例 会	A 中村 雅明		敬 老 の 日 杯 (満70才未満)	
7.3	七 夕 杯	A 荒西 俊次 B 外海 鐵平	9.23	お 彼 岸 競 技 会	A 塚本 晴之 B 青野 光延
7.10	月 例 会	B 橋本 晋弥	9.25	月 例 会	B 城谷 裕司
7.13	水 曜 杯	野崎 正則			
7.14	レディース競技会	柳田 智子			
7.17	月 例 会	A 藤原 香織			
7.18	海 の 日 杯	A 野瀬 一吉 B 和田 善弘			
7.24	日 曜 杯	杉田 薫			
7.31	土 用 杯	A 久保 孝彦 B 長谷川 正和			

年月日	競 技 名	優 勝 者	年月日	競 技 名	優 勝 者
2022年			2023年		
10.6	木 曜 杯	志磨 誠逸	1.2	初 日 の 出 杯	A 平井 良治 B 橋本 晋弥
10.10	スポーツの日杯	A 成田 良伸 B 志保 一男	1.3	新 年 杯	A 宮崎 年容 B 蘆田 好知
10.14	長 寿 会	満60歳以上 福寿会と合体	1.8	大 寒 競 技 会	A 押部 憲正 B 松崎 純子
	福 寿 会	満70歳以上 柏木 史郎	1.9	成 人 の 日 杯	A 野津 克地 B 杭本 克彦
10.16	月 例 会	A 吉見 淳二	1.15	日 曜 杯	片岡 邦夫
10.23	月 例 会	B 梶 正樹	1.18	水 曜 杯	樽井 満之
10.30	日 曜 杯	松藤 俊弘	1.22	月 例 会	A 上村 佳秀
11.3	文 化 の 日 杯	A 栄 輝昭 B 日置 一雅	1.29	月 例 会	B 小山 博史
11.4	婦 人 競 技 会 (ミックス)	横山 眞弓 大原 幸夫	2.2	木 曜 杯	森下 恵造
11.13	日 曜 杯	高野 晋一	2.5	節 分 杯	A 八木 愛花 B 森川 康博
11.16	水 曜 杯	細川 勝美	2.11	建 国 記 念 日 杯	A 山肩 正和 B 森本 秀人
11.17	レディース競技会	横山 眞弓	2.12	日 曜 杯	樽井 満之
11.20	月 例 会	B 濱田 忠幸	2.16	レディース競技会	横山 眞弓
11.23	勤労感謝の日杯	A 望月 英四郎 B 不 成 立	2.19	月 例 会	B 吉川 俊二
11.27	月 例 会	A 檜脇 由香	2.23	天 皇 誕 生 日 杯	A 宗本 匡由 B 吉本 猛
12.4	月 例 会	B 見永 茉由	2.26	月 例 会	A 上村 佳秀
12.8	木 曜 杯	稲守 徹	3.5	弥 生 杯	A 中川 幸一 B 百田 英一
12.11	月 例 会	A 大島 純二	3.12	日 曜 杯	平本 猛聡
12.18	グランドマンスリー	A 泉 泰三 B Aと合体	3.15	水 曜 杯	松藤 俊弘
	ラストコールカップ	岸本 昌三	3.19	月 例 会	A 西田 孝章
12.25	日 曜 杯	吉舌 徹	3.21	お 彼 岸 競 技 会	A 丸毛 章弘 B 宮本 知治
			3.26	月 例 会	B 喜田 真一

- (2) 関西ゴルフ連盟主催 関西女子クラブ対抗競技
2022年6月7日(火)に兵庫第1地区予選が花屋敷ゴルフ倶楽部ひろのコースにおいて行われ、当倶楽部の女子チームは参加33チーム中3位の成績を収め決勝に進出しました。
決勝は7月8日(金)に芦屋カンツリー倶楽部で行われ30チーム参加の中で見事優勝いたしました。
当倶楽部からは次の5選手が出場しました。
小田井 淑子、柏木 敬子、檜脇 由香、藤原 香織、宮本 千賀子
- (3) 関西ゴルフ連盟主催 インタークラブ競技
2022年8月20日(金)に東広野ゴルフ倶楽部において兵庫C地区の予選が行われ、参加21チーム中17位の成績を収めました。
当倶楽部からは次の6選手が出場しました。
稲葉 一馬、檜原 秀一、樽井 満之、鄭 哲浩、中川 幸一、八木 弘己
- (4) 倶楽部競技運営並びにルール等の見直し
- ①倶楽部4大競技及びその他倶楽部競技について
- ア. キャプテンズカップ(4月)、スクラッチトーナメント(5月)、理事長杯(6月)、クラブチャンピオンシップ(10月)はそれぞれ予定どおり開催いたしました。
 - イ. 2022年の開場記念日杯は2021年と同様の、3日間の2週〔9月1日(木)、2日(金)、3日(土)並びに9日(金)、10日(土)、11日(日)〕の6日間で開催し、天候にも恵まれ滞りなく終了できました。
- ②競技規定について
- ア. 4月に日本ゴルフ協会(JGA)において、ワールドハンディキャップシステム(WHS)が導入されたことに伴い、当倶楽部もスクラッチトーナメント(5月)、理事長杯(6月)の参加資格をWHS 15.9以下に変更し、適用しました。
※キャプテンズカップ(4月)は従来どおり、インデックスの13.8以下としました。
 - イ. ラストコールカップについて
 - ・毎年参加者が少なく倶楽部競技としての参加人数に達しない年もあることから、倶楽部競技(日曜杯含む)に参加して優勝出来なかった方を参加対象者とする事としました。
 - ウ. 日曜杯への「打球制限」適用について
 - ・2022年1月から日曜杯に限り、各ホール最大ストローク数を「パーの2倍」(パーの2倍に達した時点でプレーを終了し、次のホールへ進む)をローカルルールとして設定しました。
 - エ. 開場記念日杯について
 - ・日曜杯と同様、打球制限(各ホール最大スコア「パーの2倍」)を適用することとしました。
 - オ. レディース競技会について
 - ・多くの方が参加し易いように、使用ティをハンディキャップ16以下の方は白ティ、17以上の方は緑ティを使用出来るよう変更しました。
 - カ. グロスアンダー賞の新設について
 - ・月例A・Bに限り、グロスアンダー賞を新設しました。

7. ハンディキャップに関する事項

- (1) 当倶楽部をホームコースに指定している会員に対し、2022年7月1日付及び2023年1月1日付でハンディキャップの見直しを行いました。

※本表の数値は2023年1月1日付にてハンディキャップ査定した人数を示します。

	HCP	人数（名）（暫定除く）	構成比（％）	ハンディキャップの平均
男性	0～16	205	30%	20.7
	17～40	399	58%	
	小 計	604		
女性	0～16	24	3 %	24.5
	17～40	62	9 %	
	小 計	86		
	合 計	690	100%	21.1

尚、急速な上達者及び新ハンディキャップ取得希望の会員には、毎月の月例会の前にハンディキャップ委員長承認の下、随時更新を行うこととしています。

- (2) 倶楽部競技優勝者はその都度ハンディキャップの見直しをしています。
また、大幅なアンダースコアでの入賞者には次のとおりハンディキャップを減じています。

NET	67	以下	=	減1
NET	65	以下	=	減2
NET	62	以下	=	減3
NET	60	以下	=	減4

なお、入賞者（含むネットアンダースコア）のハンディカットについては、ネットアンダー競技者数が当日参加者の15%を超えた場合は適用しないこととしました。

優勝者のハンディカットは従来どおり1減（シングルの方は0.5減）としました。

8. キャディに関する事項

- (1) キャディの在籍数は以下のとおりです。

なお、キャディ数が減少傾向にあることからキャディの必要数確保に努めて参ります。

	キャディ数	(2023年3/31現在)
契約キャディ	14名	
パートキャディ	11名	
計	25名	

9. 会計に関する事項

貸 借 対 照 表

(2023年3月31日現在)

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 ・ 基 金 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	567,766,747	流 動 負 債	101,122,457
現 金	972,705	未 払 費 用	42,188,470
銀 行 預 金	542,938,803	預 り 金	37,379,056
未 収 入 金	17,551,260	賞 与 引 当 金	7,705,884
貯 蔵 品	3,343,900	未 払 法 人 税 等	3,864,000
そ の 他	3,065,386	未 払 消 費 税 等	4,936,000
貸 倒 引 当 金	△ 105,307	商 品 券	3,561,000
		前 受 金	930,647
		そ の 他	557,400
固 定 資 産	1,129,662,055	固 定 負 債	6,259,500
有 形 固 定 資 産	1,122,688,185	退 職 給 与 引 当 金	6,259,500
建 物	200,289,191		
建 物 付 属 設 備	24,295,519		
構 築 物	110,532,201	基 金	1,590,046,845
車 両 運 搬 具	5	入 会 金	3,448,871,761
什 器 備 品	20,302,862	(内 当 期 入 会 金)	(504,375)
一 括 償 却 資 産	231,769	当 期 未 処 理 損 失	1,858,824,916
土 地	306,199,461	(内 当 期 利 益)	(3,251,104)
コ ー ス	460,837,177		
無 形 固 定 資 産	5,455,090		
電 話 加 入 権	407,990		
ソ フ ト ウ ェ ア	5,047,100		
投 資 等	1,518,780		
投 資 有 価 証 券	1,513,500		
そ の 他	5,280		
合 計	1,697,428,802	合 計	1,697,428,802

(注1) 有形固定資産の減価償却累計額は1,328,749,187円です。

減価償却の方法は、法人税法に定める定率法によります。

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（付属設備を除く）及び2016年4月1日以降に取得した建物付属設備、構築物については、法人税法に定める定額法を採用しています。

(注2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引：電磁リチウム乗用カート（リース対象物件）に係る未経過リース料は67,024,800円（税抜）

損 益 計 算 書

(自 2022年 4 月 1 日)
(至 2023年 3 月31日)

(単位：円)

科 目	金 額
営 業 収 益 費 入 料 料 費 料 入 会 来 場 者 収 換 名 義 書 録 登 技 会 賃 貸 競 レ ス ト ラ ン 賃 貸 そ の 他 収 計	136,223,900 243,631,835 31,000,000 21,000,000 7,904,610 6,790,820 10,293,786 456,844,951
営 業 費 用 費 費 費 料 費 税 費 費 費 費 課 費 用 人 コ ー ス 維 持 管 理 費 水 道 光 熱 費 賃 借 繕 費 修 繕 費 土 地 使 用 料 ・ 固 定 資 産 税 減 価 償 却 費 特 別 修 繕 費 競 技 費 消 耗 品 公 租 税 費 雑 費 そ の 他 費 計	152,553,499 84,730,537 20,918,288 6,019,283 20,190,541 66,577,400 28,727,125 6,784,758 7,820,492 11,876,441 6,679,100 11,518,050 20,668,061 445,063,575
営 業 損 益	11,781,376
営 業 外 収 益	354,224
営 業 外 費 用	6,995,365
経 常 損 益	5,140,235
特 別 利 益	0
特 別 損 失	0
税 引 前 当 期 純 損 益	5,140,235
法 人 税 等	1,889,131
当 期 純 損 益	3,251,104

キャッシュフロー計算書

(自 2022年 4 月 1 日
至 2023年 3 月31日)

(単位：円)

科 目	金 額
1. 営業活動によるキャッシュフロー	
税引前当期純損益	5,140,235
減価償却 及び 引当金 増減額	28,727,125
減価償却費	1,090,499
賞与引当金	759,000
退職給与引当金	1,284,560
資産 及び 負債 の 増減額	2,698,704
未収入金増減額	4,151,515
その他流動資産増減額	2,375,584
未払金増減額	-4,484,700
預り金増減額	1,085,159
未払消費税増減額	27,100,000
その他流動負債増減額	-6,595,625
入会金 の 増減額	-20,000,000
新規入会金	-830,331
退会交付金	42,501,725
入会金取崩益	
法人税等支払による増減	
営業活動キャッシュフロー	
2. 投資活動によるキャッシュフロー	
固定資産取得による支出	-23,376,796
固定資産廃却簿価減少額	4,584,259
投資有価証券増減	-3,800
投資活動キャッシュフロー	-18,796,337
3. 財務活動によるキャッシュフロー	
財務活動キャッシュフロー	0
1 ～ 3 合計	23,705,388

期首現金預金・有価証券残高	520,206,120
期末現金預金・有価証券残高	543,911,508

損 失 処 理 案

前 期 繰 越 損 失	1,862,076,020円
当 期 利 益	3,251,104円

当 期 未 処 理 損 失	1,858,824,916円
---------------	----------------

これを次のとおり処理します。

翌 期 繰 越 損 失	1,858,824,916円
-------------	----------------

以上のとおりです。

神戸市垂水区潮見が丘2丁目2番1号

垂 水 ゴ ル フ 倶 楽 部

理 事 長	浦 谷 良 美
理 事 名 譽 書 記	河 本 雄 二 郎
理 事 名 譽 会 計	浅 野 剛
理 事 キ ャ プ テ ン	増 岡 義 教
理 事	小 川 卓 治
理 事	田 端 要 治
理 事	平 井 良 治
理 事	岡 立 男 裕
理 事	上 門 一 裕
理 事	泉 博 二 郎
理 事	関 達 郎
理 事	中 澤 文 哉
理 事	柏 木 敬 子
理 事	秋 友 典 夫
理 事	高 橋 繁 正
理 事	戎 井 昭 彦
理 事	河 内 信 哉

上記監査の結果適正と認めます。

2023年5月28日

監 事	松 岡 則 重
監 事	大 塚 俊 郎
監 事	清 水 稔

2023年度収入支出予算案

(自 2023年 4 月 1 日)
(至 2024年 3 月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
営 業 収 益 会 場 者 収 費 来 義 書 換 入 名 義 録 料 登 技 会 料 競 ス ト ラ ン 賃 貸 料 レ の 他 収 入 そ 計	134,600 267,300 30,000 21,500 8,900 7,400 9,900 479,600
営 業 費 用 人 件 費 コ ー ス 維 持 管 理 費 水 道 光 熱 費 賃 借 料 修 繕 費 土 地 使 用 料 ・ 固 定 資 産 税 減 価 償 却 費 特 別 修 繕 費 競 技 費 消 耗 品 費 租 税 公 課 雑 費 そ の 他 費 用 計	165,000 83,000 24,400 19,100 19,500 66,600 29,400 10,000 8,800 10,700 7,000 11,200 22,200 476,900
営 業 損 益	2,700
営 業 外 収 益	2,000
営 業 外 費 用	700
経 常 損 益	4,000
税 引 前 当 期 純 損 益	4,000
法 人 税 等	1,800
当 期 純 損 益	2,200

キャッシュフロー計算書（予想）

（自 2023年 4 月 1 日
至 2024年 3 月 31 日）

（単位：千円）

科 目	金 額
1. 営業活動によるキャッシュフロー	
税引前当期純損益	4,000
減価償却及び引当金増減額	
減価償却費	29,400
賞与引当金	0
退職給与引当金	654
資産及び負債の増減額	
未収入金増減額	0
その他流動資産増減額	0
未払金増減額	- 2,270
預り金増減額	0
未払消費税増減額	2,104
その他流動負債増減額	0
入会金の増減額	
新規入会金	25,000
退会交付金	- 5,000
入会金取崩益	- 20,000
法人税等支払による増減	- 1,888
営業活動キャッシュフロー	32,000
2. 投資活動によるキャッシュフロー	
固定資産取得による支出	- 15,000
固定資産廃却簿価減少額	0
投資有価証券増減	0
投資活動キャッシュフロー	-15,000
3. 財務活動によるキャッシュフロー	
財務活動キャッシュフロー	0
1 ～ 3 合計	17,000

期首現金預金・有価証券残高	543,912
期末現金預金・有価証券残高	560,912